

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(240041-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			仮設材運搬費	式	1			第10号明細表, A4000//2
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第9号明細表, A4000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(240041-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費（賃料）・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者（下水道）とすることから、見積と記載のある労務単価（ステンレス溶接工等）及びガスX線検査工の一部単価（X線検査 技術員・補助）並びに水道X線検査工の一部労務費（技師A及び技師B）は補正対象外となる。

また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事（現場閉所）」（令和7年4月）実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

週休2日補正有
週休2日(通期)

令和7年度(春)
R 7 年度[春]
適用地区： 上越②

基準適用
単価適用

計 算 根 拠 式

費 目	計 算 根 拠 式													
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ <div>×（%×）×</div>		週休2日補正係数 地域補正係数 ○										
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ <div>－（／2）＋</div> <div>－（／2）</div> <div>＋</div> <div>＋</div> <div>－</div> <div>＋</div> <div>－</div> 処分費控除額＝ 処分費等（直工＋準備）÷対象額＝構成比<>3% ÷＝%<>3%		<table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数												
	一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○													
市街地														
山間僻地及び離島														
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ <div>×（%＋%）×</div>		現場環境改善費補正率 %										
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工）＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ <div>－（／2）－</div> <div>＋</div> <div>－（／2）＋</div> <div>＋</div> <div>－</div>												
現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ <div>×（%×＋%）×</div>		週休2日補正係数 地域補正係数 ○										
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div>－（／2）＋</div> <div>－（／2）</div> <div>＋</div> <div>－</div> <div>＋</div> <div>－</div> ／2		<table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数												
	一般交通影響あり①													
一般交通影響あり②	○													
市街地														
山間僻地及び離島														
		冬期補正率 %												
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－一端数調整額 ＝ <div>×（%×）×</div> －		前払補正率 <table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下									
	補正係数													
	契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ <div>×%</div>			契約保証補正率 %									
対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div>－</div> <div>＋</div> <div>－</div>		<table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証						
保証の方法	補正值(%)													
金銭的保証	○													
役務的保証														

(240041-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
多雪型消火栓設置工事								Y10001//1
	材料費		本設多雪型消火栓設置 N=1基 本設HPPE φ 75 L=4.6m	式	1			第1号明細表, AZ0002//1
	布設費		本設多雪型消火栓設置 N=1基 本設HPPE φ 75 L=4.6m	式	1			第2号明細表, AZ0004//1
	土木費		本設多雪型消火栓設置 N=1基 本設HPPE φ 75 L=4.6m	式	1			第3号明細表, AZ0003//1
本設給水管工事								Y10801//1
	材料費		本設給水管切替 N=1件	式	1			第4号明細表, AZ0802//1
	布設費		本設給水管切替 N=1件	式	1			第5号明細表, AZ0804//1
舗装本復旧工事								Y10101//1
	土木費			式	1			第6号明細表, AZ0103//1
直接仮設費								Y1000//1
	水道直接仮設費			式	1			第7号明細表, A1000//1
	水道交通誘導員			式	1			第8号明細表, A2000//1

(240041-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費計								

(240041-0)

材料費 1式当り明細表							種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基
第1号明細表の1 AZ0002-0000-01							形状： 本設HPPE φ 75 L=4.6m
備考：							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配水用ホリエチレンパイプ (EF受口付)	φ 75×5000	m.	2.9			G801075 刊行物	
EF継手 (片受) 45° ベント	φ 75	個	2			G8C2075 刊行物	
EF受口付フランジ (ルースフランジ SUS)	φ 75 7.5K	個	1			L4B4075 見積	
EF受口付フランジ (ルースフランジ FCD)	φ 75 7.5K	個	1			L4B2075 刊行物	
スピゴット継手 フランジアダプタ (ルースフランジ)	φ 75 SUS7.5K	個	1			L5A3075 見積	
ワトシール仕切弁FCD 内外面粉体 7.5K 内ねじ	75mm	個	1			F021075 刊行物	
共通円型ボックスセット (水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1			H010030 見積	
FRP筒	(単)筒 B-800	本	1			H050005 見積	
フランジ用AVワッキン	80A	枚	1			DF10075 見積	
GFガスケット1号	75mm	枚	2			DFB0075 見積	
フランジ用ボルトナット:水協型 (FCD製)	80A 7.5K	組	1			DFD0080 見積	
フランジ用ボルトナット:水協型 ステンレス製	80A 7.5K	組	2			DFG0080 見積	

(240041-0)

第1号明細表の2
AZ0002-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基
形状： 本設HPPE φ 75 L=4. 6m
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓	多雪消火栓 副弁付：BNP付	基	1			F210077 見積
消火栓標識ポール 上越市仕様		本	1			F300005 見積
メカカルジョイント (HPPE-VP)	φ 75	個	1			L763075 見積
TS キャップ	75mm	個	2			V1H0075 刊行物
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240041-0)

布設費 1式当り明細表							種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基
第2号明細表の1 AZ0004-0000-01							形状： 本設HPPE φ 75 L=4. 6m
							備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ホリエチレン管据付工	φ 75mm	m	4. 4			第1号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
ホリエチレン管継手工	φ 75mm 融着(EF)継手・片受	口	5			第2号表, SS0360//2 水道事業実務必携	
フランジ継手工	7. 5K 75mm (80)	口	3			第3号表, SS0140//1 水道事業実務必携	
ホリエチレン管(メカニカル継手)継手工	φ 75mm	口	2			第4号表, SS0365//1 水道事業実務必携	
ホリエチレン管切断工	φ 75	口	2			第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
ロケティングワイヤー(ホリエチレン管)		m	4. 6			第6号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
埋設表示シート布設 (水道管)	(リサイクル品)	m	4. 6			第7号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・ホリエチレン管用)	φ 75×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	4. 6			第8号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	
共通円形BOX設置工(襯式)		基	1			第9号表, SX0615//1 独自代価	
仕切弁設置工(人力)	φ 75mm	基	1			第10号表, SS0480//1 水道事業実務必携	
消火栓設置工(機械)	機械 多雪型	基	1			第11号表, SX0608//1 複合代価(水道事業実務必携)	
保護管設置工	φ 100 HI-VP (保護管)	m	0. 8			第12号表, SX0303//1 独自代価	

(240041-0)

第2号明細表の2 AZ0004-0000-01		布設費 1式当り明細表				種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 本設HPPE φ 75 L=4.6m 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管切断工		φ 75	口	2			第13号表, SS0455//1 水道事業実務必携
硬質塩化ビニル管撤去工		φ 75 (65)mm	m	2.3			第14号表, SS0321//1 水道事業実務必携
ビニル管廃材処理費		処分先A	t	0.01			第15号表, SX0206//1 独自代価
消火栓撤去工(機械)		地上式 単口	箇所	1			第16号表, SS0525//1 水道事業実務必携
T S 継手工		φ 75 (65)mm	口	2			第17号表, SS0330//2 水道事業実務必携
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(240041-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 本設HPPE φ75 L=4.6m 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	4			第18号表, SP1D210//1 県積算基準	
小型バックホウ掘削積込		小型BH クローラ型 山積0.13m3排ガス2次	m3	2			第19号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	6			第20号表, SS1000//2 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	3			第21号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	2			第22号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(再生クラッシュランRC-40)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm	m3	1			第23号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm	m3	2			第24号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.13m3 1層max仕上厚20cm	m3	0.4			第25号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	1			第26号表, SX1300//8 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=3km D I D区域外 廃材プラント(S)	m3	0.2			第27号表, SXG0020//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=19km 改良分 D I D区域外	m3	2			第28号表, SXG0030//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0.13m3 2t積 L=17km 発生土処分先(D) D I D区域外	m3	2			第29号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	

(240041-0)

第3号明細表の2 AZ0003-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 本設HPPE φ 75 L=4.6m 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=19km 発生土処分先(D) D I D区域外	m3	3			第30号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40	m2	3			第31号表, SY1050//2 水道事業実務必携
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)	m2	3			第32号表, SY1050//1 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	3			第33号表, SY1070//1 水道事業実務必携
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(240041-0)

第4号明細表 AZ0802-0000-01		材料費 1式当り明細表					種別： 本設給水管切替 N=1件 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
鑄鉄ナール付分水栓 (PE)		φ 75× φ 20		個	1						E0D0076 見積	
ポリエチレン管耐震型金属継手分止水栓ナット		φ 20 回転式：芯金入りパッキン付		個	1						L2F1020 見積	
水道用PE管		20 (1-2層)		m	2						L010020 刊行物	
WPE金属継手エルボ：90°		φ 20		個	1						L160020 刊行物	
WPE金属継手：PE*塩ビ管		φ 20		個	1						L1G0020 刊行物	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(240041-0)

第5号明細表

AZ0804-0000-01

布設費

1式当り明細表

種別： 本設給水管切替 N=1件

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
分水栓建込工		配管呼び径 φ 20 本管呼び径ホ°ポリエチレン管 φ 75		箇所	1						第34号表, SS0710//2 水道事業実務必携	
ホ°ポリエチレン管据付工		φ 20mm		m	2						第35号表, SS0350//3 水道事業実務必携	
ホ°ポリエチレン管切断工		φ 20		口	1						第36号表, SS0457//3 水道事業実務必携	
機械継手工		φ 20mm		箇所	5						第37号表, SX0603//2 独自代価	
ロケティングワイヤー(ホ°ポリエチレン管)				m	2						第6号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)		m	2						第7号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(240041-0)

第6号明細表 AZ0103-0000-01							種別： 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚：15cm以下	m	9			第18号表, SP1D210//1 県積算基準
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	10			第21号表, SS1040//1 水道事業実務必携
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=3km D I D区域外 廃材プラント (S)	m3	0.5			第27号表, SXG0020//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
不陸整正工		仕上り厚0cm(幅1.8m以上) 補足材なし	m2	10			第38号表, SY1060//1 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		密粒度アスコン (新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	10			第39号表, SY1070//2 水道事業実務必携
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(240041-0)

水道直接仮設費 1式当り明細表							種別 : 形状 : 備考 :	
第7号明細表 A1000-0000-01		名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m	水中ポンプ	日	1			第40号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1			第41号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m		1.2			第42号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工(軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ポンプ1.1m超～1.5m以下	m		1.2			第43号表, SY0060//1 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量0.2t 補助工法無	式		1			第44号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(240041-0)

第8号明細表
A2000-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	7			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240041-0)

第9号明細表
A4000-0000-01

水道検査費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	4.6			第69号表, SS0705//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240041-0)

第10号明細表 A4000-0000-02		仮設材運搬費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	0.2			第70号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで	t	0.4			第71号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			